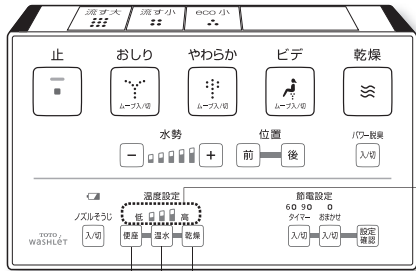


# 温度調節

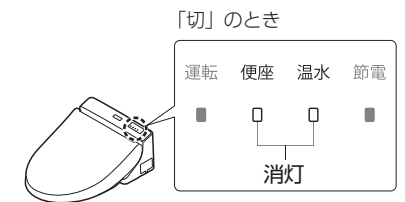
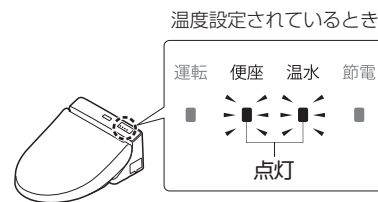
便座 / 温水 / 乾燥<sup>※1</sup>

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



押したボタンの温度の段階を表示

乾燥ボタン（乾燥温度を調節したいとき）<sup>※1</sup>  
 温水ボタン（温水温度を調節したいとき）  
 便座ボタン（便座温度を調節したいとき）



使いかた

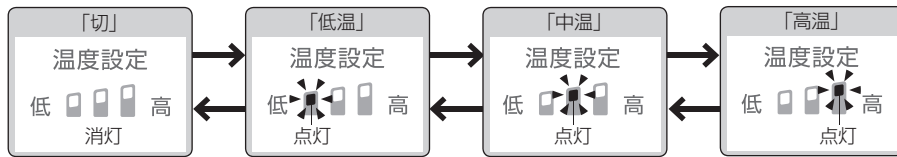
## 温度を調節する

1 設定したい温度のボタン  
 便座・温水・乾燥<sup>※1</sup>を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順1で選んだボタンを  
 お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



乾燥<sup>※1</sup>は「切」がありません。

温度調節ランプは、約10秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順1からやり直してください。

<設定完了>

## 便座、温水の温度を「切」にする

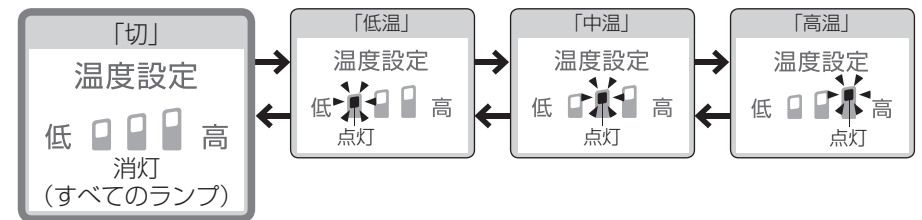
※乾燥は「切」がありません。

1 「切」に設定したい温度のボタン  
 便座・温水を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順1で選んだボタンを  
 温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



<設定完了>

※1 S1、S1A以外

●温度調節しても、便座や温水が温かくなるとき  
 →節電が「入」になっていませんか？(P.18)

# 節電機能

## 種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。  
便座や温水の温度を下げて（または「切」にして）節電します。  
節電を「切」にすると、いつも同じ温度で使えます。

●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。

種類	こんなときに	節電が設定されているとき	節電がはたらいているとき		AM 0 6 8 PM 5 9 0						
		ウォシュレット本体表示部	便座ヒーター	温水ヒーター	例：PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合						
自動で節電	<b>おまかせ節電</b> <b>はじめの設定「入」</b> ウォシュレットに自動で節電してもらいたい あまり使わない時間帯をウォシュレットがを見つけ、自動で便座温度を下げます。										
決めた時間に節電	<b>タイマー節電</b> 決めた時間帯だけ節電したい (6時間 / 9時間) 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座と温水のヒーターを切ります。										
タイマー節電 + おまかせ節電	<b>タイマー節電 + おまかせ節電</b> 自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい タイマー節電とおまかせ節電を両方設定すると、タイマー節電中でないときにも、おまかせ節電がはたらきます。		<ul style="list-style-type: none"> <li>●おまかせ節電中：おまかせ節電時のランプ表示（上記）</li> <li>●タイマー節電中：タイマー節電時のランプ表示（上記）</li> </ul>								

●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」、温水ヒーター「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。  
（便座は約15分間、温水は約10分間で設定温度になります。）

※1 P.16で設定した温度です。  
※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。温水ヒーターは「設定温度」です。  
※3 便座ヒーター、温水ヒーターが「切」になる時間帯です。

使いかた

節電の設定は P.20・21